



令和8年7月2日
統合幕僚監部

ロシア海軍艦艇の動向について

令和8年7月1日（水）午後1時頃、海上自衛隊は、対馬（長崎県）の北東約70 kmの海域において、同海域を南進するロシア海軍スラバ級ミサイル巡洋艦（艦番号「011」）及びキロ改級潜水艦の計2隻を確認した。

その後、1日（水）から2日（木）にかけて、これらの艦艇が対馬海峡を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

また、同日、午後4時頃、海上自衛隊は、対馬（長崎県）の北東約60 kmの海域において、同海域を南西進するロシア海軍イゴリ・ペロウソフ級潜水艦救難艦及びアルタイ改級補給艦の計2隻を確認した。

その後、1日（水）から2日（木）にかけて、これらの艦艇が対馬海峡を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第1水上訓練支援隊所属「あまくさ」（佐世保）により、警戒監視・情報収集を行った。

スラバ級ミサイル巡洋艦（艦番号「011」）



キロ改級潜水艦



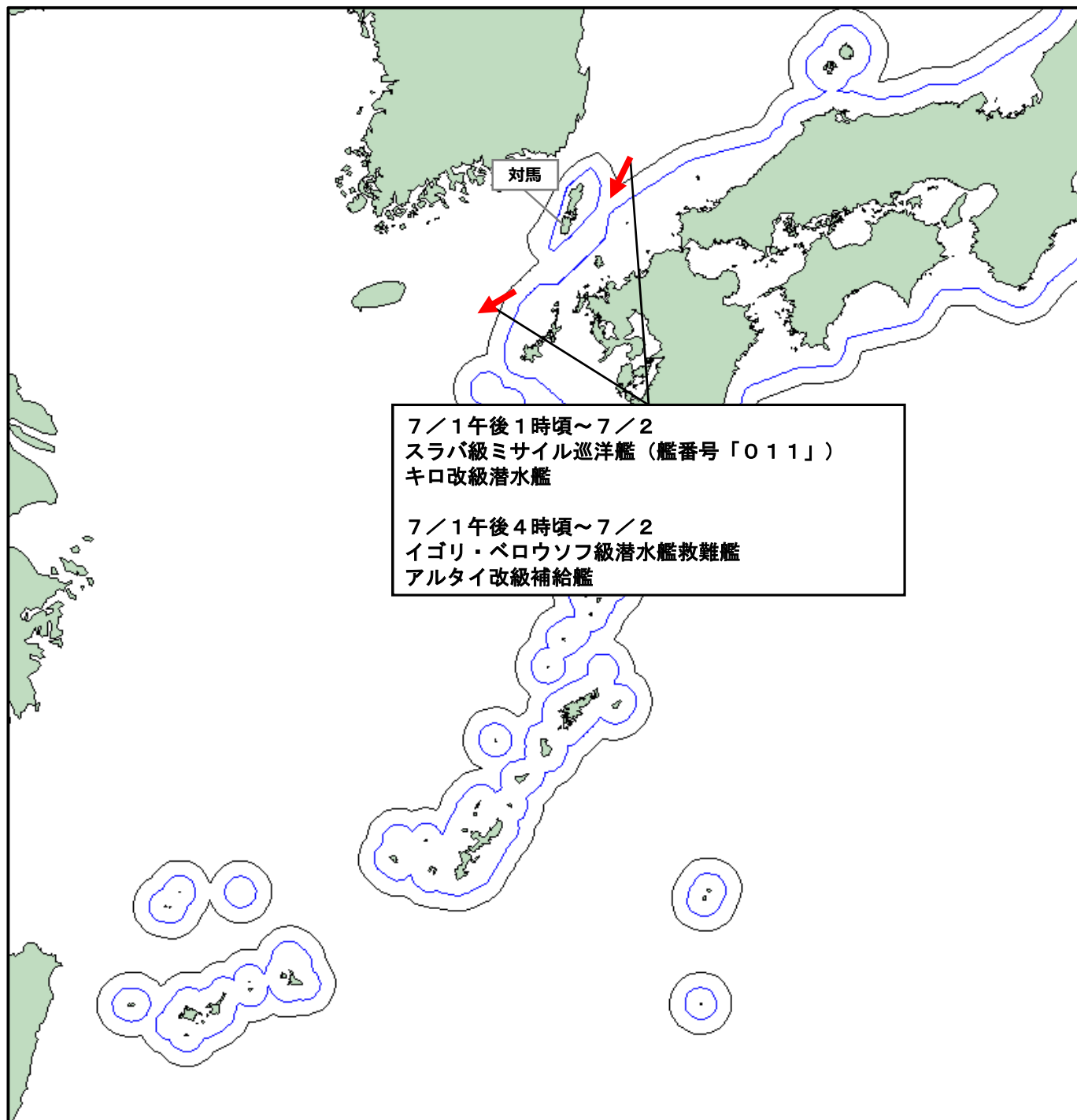
イゴリ・ベロウソフ級潜水艦救難艦



アルタイ改級補給艦



行動概要



→ : ロシア海軍艦艇